

## 編集後記

▽『禅研究所紀要』第五一号をお届けします。

▽本号には、本学名誉教授田中泰賢先生の玉稿を掲載するとともに、所員、研究員などによる五編の研究論文を収載することができました。ご執筆くださいました先生方に深謝申し上げます。

▽口絵の写本は、当研究所に所蔵される『禅林雅頌集』と題される、鎌倉中期より室町上期に撰述された祭文、香語、行状、遺偈などを収録したものです。詳細については当研究所元所長の田島柏堂氏の論考（愛知学院大学文学部紀要 第一号）がありますのでご覧ください。

▽通常時に年二回開催していた講演会または研究会は、一二月に研究会を開催することができました。駒澤大学非常勤講師の遠藤廣昭先生を講師にお迎えして「中世曹洞宗の地域展開と輪住制」というテーマでお話いただきました。はるばるお越しいただいた遠藤先生に謝意を表します。その内容は次号に掲載する予定です。

▽参禅会活動については、火曜参禅会（日進キャンパス）、禅と法話の会（名城公園キャンパス）ともに、この一年は休会することなく実施できました。研修旅行は本年度も中止としましたが、来年度の再開に向けて準備をしています。

▽禅研究所棟に隣接する六・七号館が解体され、研究所から見える風景が一変しました。跡地は更地となっており、禅研究所及び坐禅堂が他の部課所からボツンと離れた状態になってしまいました。

▽末筆ながら、本号の刊行にあたり、ご尽力くださいました関係各位に、心より御礼申し上げます。  
(編集委員 河合泰弘)

### 禅研究所紀要（第五十一号）

令和五年三月一六日 印刷  
令和五年三月三一日 発行  
(非売品)

発行責任者 岡 島 秀 隆

発行所 愛知学院大学禅研究所

愛知県日進市岩崎町阿良池二二  
電話(〇五六)七三一一二(代  
郵便番号 四七〇一九五

印刷所 株式会社 あ る む

名古屋市中区千代田三一一二  
電話(〇五)三三二一〇八六一  
郵便番号 四六〇一〇〇二二